

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

事務主任 田中 山

5  
△八月十三日(五) 土崎長(全保)ニ知—田中山

追々追々—七

△八月十三日田中の二印が来た即座の裏つて

三と云ふことであつた

要するに車考も多分出せ重役にと水を得て

理取も認めし程に敬せまつた

△八月の石川一人の死に—やむを得ず代

り今年交代理取を取遣を叶ふに、和を封とせ

ず、御甲斐と云ふ—と来水と云ふに帰つた

身協業を出一たか—は同意に代理委託—を